

平井7丁目住民の生活環境と動物虐待を改善するための陳情

(福祉健康委員会付託)

受理番号 第205号

受理年月日 平成26年9月11日

付託年月日 平成26年9月30日

陳情者
.
.

陳情原文 いつも私たち区民のためにご尽力いただき感謝しております。

さて、私ども平井7丁目の狭隘な建売住宅に居住しておりますが、その一画に、現在までに確認されているだけで、ミニチュアダックスフンド犬32匹を飼育しているお宅があります。

この件に関しては、昨年来犬が7匹だった時から、保健所の担当職員の方々にご相談申し上げてきました。しかし、ふえつづける犬の深夜や明け方の鳴き声による安眠妨害や、そのお宅から発生する想像をこえる悪臭に、悩まされ続けております。

このような状態は、当然「狂犬病予防法」や「動物愛護法」そして東京都の「迷惑防止条例」などに違反していると考えられます。

私どもも、その親類や知人、町会にも相談し解決のために手を尽くしてきましたが、なかなかうまくいきません。しかし、近隣の住民にとっては、身体的にも、精神的にも我慢の限界をこえています。中にいる犬たちにとっても深刻な虐待といえるのではないのでしょうか。

そこで、この問題を解決し、近隣の生活環境と動物虐待の現状を改善していただくことを陳情いたします。